

審議会等の会議結果報告

1. 会 議 名	令和6年度第5回松阪市安全・安心施策推進協議会
2. 開 催 日 時	令和7年2月27日（木）18時30分～20時00分
3. 開 催 場 所	松阪市産業振興センター 2階人材育成講座室
4. 出席者氏名	《出席委員》 水谷勝美、瀬田佳代、林勝、小林正則、花澤正美、井川東、 久米徹、大西可奈子、井村彰、西川俊朗、長井俊明、角谷忠 夫、中尾悟、山路克文（オブザーバー） 《事務局》 松本幸和（交通安全対策係長）、近藤久芳（生活安全係長）
5. 公開及び非公開	公 開
6. 傍 聴 者 数	0人
7. 担 当	松阪市環境生活部地域安全対策課 TEL 0598-53-4074 FAX 0598-22-1057 e-mail anz.div@city.matsusaka.mie.jp

事 項 1. 行動計画（第四期）最終協議

議 事 録：別紙

令和6年度 第5回 松阪市安全・安心施策推進協議会
《会議録》

日 時 : 令和7年2月27日(木) 18:30~20:00
場 所 : 松阪市産業振興センター 2階人材育成講座室
出席委員 : 水谷勝美、瀬田佳代、林勝、小林正則、花澤正美、井川東、久米徹、
大西可奈子、井村彰、西川俊朗、長井俊明、角谷忠夫、中尾悟
山路克文(オブザーバー)
欠席委員 : 山川良樹、田所桂、村田学、田島浩、新益美、塩谷明美、平岡直人、大辻結花
事務局 : 松本幸和(交通安全対策係長)、近藤久芳(生活安全係長)
※敬称略

1. 2階人材育成講座室にて協議

- ・行動計画(第四期)最終の協議となり、意見を述べていただく場となった。
(内容は別紙参照)
- ・意見を事務局で協議し、最終判断を会長と副会長に委任することとした。

2. 今年度の委員会は、本日をもって終了。

【別紙】会議録

委員からの意見（抜粋）

- ・全角半角が混在しているので、統一したほうが良いのではないかと。
→年度などは全角・数値などは半角としました。
- ・「安全で安心なまちづくり」ではない表現がある。
→すべてを確認し統一しました。
- ・7ページの令和5年中の交通死亡事故概要について、過去5年のデータが示されていて概要だけ令和5年が表記されているが、5年分表記した方が良いのではないかと？または無い方が良いのではないかと。年齢別のデータがあればそれを表記しても良いのではないかと。
→スペースの関係もあり、現状の表記のままでいきたい。
- ・市民意識調査が令和5年になっているが、令和6年のは無いのか。
→交通死亡事故概要自体令和5年分なので、市民意識調査のデータも令和5年度分を記載している。
- ・13ページの推進主体ですが、列挙している中に「交通安全関係機関」があった方が良いのではないかと。
→指摘の通り修正しました。
- ・24ページの記述の見直し。
→加筆修正しました。
- ・取組と取り組みの表記の見直し。
→見直しを行い修正しました。
- ・9ページ、「多くの市民は感じています。」とあるが、意識調査としては約30%なので、多くという表記はどうかと。
→「多くの」という表現は削除しました。
- ・20ページの行動計画の指標について、年間目標であれば「(年)」という表現を追加した方が良いのではないかと。件数が減っているのはなぜかと。
→特殊詐欺被害防止機器の欄に「(年)」を追加しました。件数については、予算ベースでの台数で、実際は100台を超えるものと思われます。
- ・21ページの「各校児童生徒に掲示」という表現が分かりにくい。
→文章そのものを見直しました。

- ・ 21 ページ、「犯罪被害者に対する誹謗中傷なども減少する様子がありません。」という記述は、日本語的にどうかと感じる。
→文章そのものを見直しました。
- ・ 22 ページ、タウンウォッチングについて、ここだけ引き続き実施する理由を書いているが、何か意図はあるのか。
→特段意図は無いので、文章そのものを見直しました。
- ・ 50 ページの用語集について、口調（表記）が混在している。
→すべて「です・ます」口調に統一しました。
- ・「自殺」という表現があるが、「自死」ではないのか。
→人権・多様性社会課に確認、現在は「自死」に統一しているとのことなので、表記を「自死」で統一しました。